

平成 23 年度第 7 回（10 月）理事会 議事録

日 時： 平成 23 年 10 月 13 日（木）午後 7 時 00 分～8 時 30 分

会 場： 社団法人 大阪府臨床検査技師会事務所

出席者： 今井、運天、竹浦、吉本、高田、大垣、清水、荒木、田畑、井戸田、出野、宮野、
山西、杉山、山田、酒井、増田、栗本、栗本監事、事務（出口）

欠席者： 山中監事

議 長： 今井

【 討議内容 】

・ 行動報告（9 月分）

別紙参照

・ 経過報告

1. 日臨技

- ・ 9 月 11 日（土）地区会長・都道府県会長会議が開催された。
- ・ 11 月 12 日（土）臨時総会が開催される予定。

2. 近臨技

- ・ 9 月 4 日（日）臨時近畿地区会長会議が開催された。

議題：1. 要望に対する返答（口頭による）の報告

2. 都道府県会長会議に向けての対応

- ・ 10 月 9 日（土）近畿臨床検査関連学会同時開催評議会が開催された。

現行の近畿各府県臨床検査技師会、日本臨床検査医学会近畿支部および日本衛生検査所境界近畿支部の 3 団体による同時学会開催について、今後どうするか検討した。

来年度以降は日臨技の体制が大きく変わるため、日臨技対応については不明であるが、近臨技としては、現行どおり 3 団体での同時開催を維持して行くこととした。

3. 事務局

総務部 9 月 21 日（水）に部会を開催した。

- ・ 大臨技平成 23 年度臨時総会について検討した。
- ・ 平成 24 年度からの会員区分について検討した。
- ・ 大臨技各規程等の変更について検討した。
- ・ 大臨技ニュース 9 月号を発行した。
- ・ 大臨技ホームページを更新した。

会計部 9 月 21 日（水）に部会を開催した。

- ・ 8 月度収支決算書を作成した。
- ・ 9 月分事務員給料の振込を行った。

渉外部 9 月 20 日（火）に部会を開催した。

- ・ 10 月 2 日（日）に、第 7 回府民健康フォーラムを開催した。

時間：13：00～16：00

会場：大阪 YMCA 国際文化センター

テーマ：あなたの腎臓大丈夫ですか？

総参加者数：200人超（臨床検査技師の参加人数：大臨技会員31名、大臨技非会員3名）

- ・ 11月19日（土）に、府民公開講座「平成23年度乳がん検診フォーラム」を開催予定。
時間：14：00～17：00
会場：大阪府医師協同組合本館8階大ホール
主催の日臨技に関して、理事会で審議がまだとの事で当面は日臨技の名称を使用せず、大臨技ニュースへの掲載については承認されるだろうとの事で、名称はそのまま残しておく。
- ・ 11月1日（火）に、合同フォーラム第3回委員会を開催する。
時間：19：00～
会場：大放技事務所

4. 事業局

情報組織部 部会開催なし。

地区事業部 9月15日（木）に部会を開催した。

- ・ 大放技・大臨技会員交流会を開催した。
部会では、役割分担、保険加入、雨天の場合の連絡方法について検討した。

開催日時：平成23年9月23日（金）

開催場所：信貴山のどか村

参加人数：大臨技 - 大人26名、子供3名（合計29名） 大放技 - 約80名。

学術部 9月6日（火）に部会を開催した。（学術部講演会について最終打ち合わせをした。）

- ・ 9月17日（土）に、第5回学術講演会を開催した。
日時：9月17日（土）14：00～17：00
場所：関西医科大学附属滝井病院 南館2階臨床講堂
テーマ：話題の循環器疾患を学ぶ
参加者：114名（他職種参加者中、運動療法トレーナーの参加もあった。）

・ 他、報告

1. 平成23年度地区会長・全国都道府県会長会議報告について（今井会長）（別紙参照）

近臨技から日臨技へ提出してきた意見・要望事項および日臨技からの返答：

- ・ 役員報酬の減額：会長は、1,200万円から1,000万円に、専務・常務理事は、1,000万円から816万円に減額。
- ・ 役員の定員30名は、そのまま。
- ・ 近畿学会のあり方：近畿地区は、支部学会を現状のまま「同時開催」で継続する方向で、日臨技支部学会が行う企画とコラボして開催する。
- ・ 下記の主要な規程について説明があった。
 - 会員及び会費等に関する規程
 - 役員報酬及び費用に関する規程
 - 総会運営規程
 - 役員候補者選出規程
 - 支部規程

2. 衛生教育奨励賞の候補者について（運天副会長）

該当者なし。一人推薦があったが、年齢50歳以上という条件に合致しなかった。

3. その他

- ・第 16 回大阪病院学会無料招待券の希望者は、該当者無しであった。(今井会長)
- ・第 33 回大阪府地域医療推薦連絡協議会について、開催後の懇親会が中止となり、「第 33 回大阪の医療と福祉を考える公開討論会」が開催されることとなった。(今井会長)
出席者：田畑理事、栗本理事、山田理事
- ・大臨技アンケート回答集計結果の報告。(運天副会長)(別紙参照)
- ・10月4日(火)に、緊急検査部会の講演会を開催した。(竹浦副会長)
場所：阿部野メディックス
参加者：160名
内容：当直時に困らない為に、輸血、血液、化学に関するデータの見方等について事例を用いて説明した。

・議 題

1. 選挙管理委員会と役員推薦委員会について(今井会長)
大臨技の新定款では、役員の選び方が変更になる。
日臨技でも今年度を以って選挙管理委員会と役員推薦委員会が廃止となり、「役員候補者選出委員会」という名称で一本化されることとなる。当会においても、新定款に変更後は、現行の選挙管理委員会と役員推薦委員会の機能を合併させた「役員候補者選出委員会」を発足することとする。
2. 平成 24 年度からの会員区分について(吉本常務理事)(別紙参照)
 - ・前回から続き当内容について説明があった。
 - ・大臨技行事における受付での対応について、どうすればスムーズにいくかを考えたい。
 - ・近畿各府県の会員証のデザインの統一化について、運天副会長が近臨技で提案する。
 - ・来月の理事会までに各部での意見をまとめ、報告してもらうこととした。
 - ・会員・現場からの意見(下記)
 - ・大臨技会員証にバーコードが入っているのに何故使用しないのか？
 - ・受付が混乱するので、受付方法をシンプルにしてほしい。
 - ・大臨技の行事であるのに、日臨技の生涯教育履修登録をする必要があるのか？
 - ・今は日臨技中心の受付なので、大臨技中心の受付でいいのではないか？
3. その他
 - ・日臨技 平成 23 年度臨時総会委任状について(今井会長)
委任する場合は、委任者名と会員番号の両方を記載しないと無効になる。
その旨を知らない会員が多いと予測されるため、大臨技ホームページおよび通知書を通じて会員に啓蒙することとする。
 - ・日臨技の支部幹事の選出について(今井会長)
今井会長に決定した。
任期：平成 23 年 12 月 1 日～平成 24 年 5 月 26 日(平成 24 年度定時総会終結まで)の暫定幹事となる。
業務内容：次期日臨技理事候補の選出、支部幹事の選出など。
 - ・次回の理事会時に芝会計士補に参加してもらい、公益法人用会計のフォーマットに関して詳細を説明してもらうこととした。